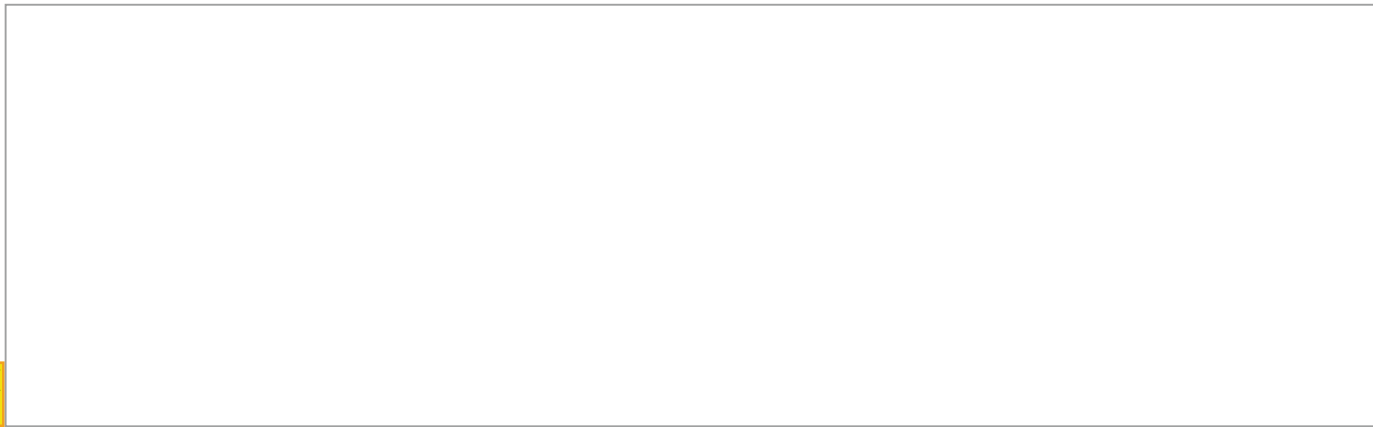
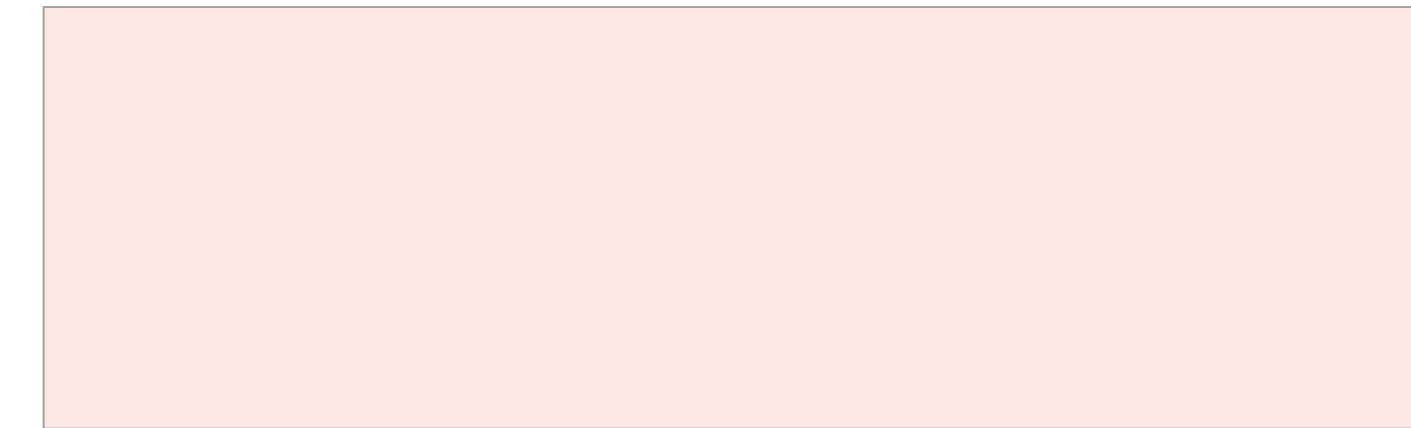
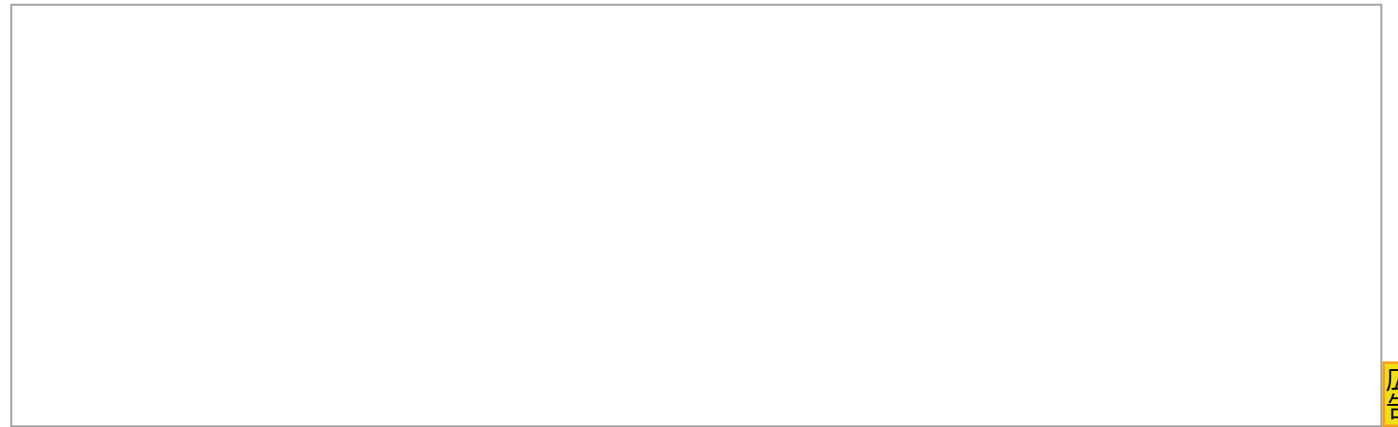




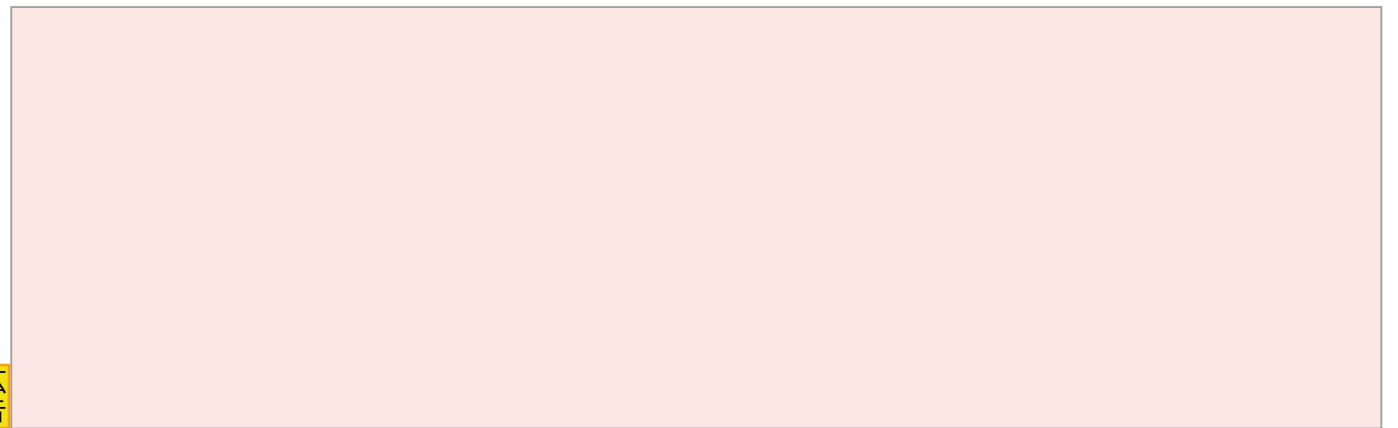
広告



広告



広告



広告

市長コラム

本田 修一

今年のお釈迦まつりは、前夜祭、本祭当日、翌日のクリーン作戦と、3日間ともに晴天に恵まれました。このよ
うな天候に恵まれたのは、私が市長に
なり、実行委員会の会長を務めた12年
間で初めてのことでした。おかげさま
で、市民の方々をはじめ多くのお客様
に楽しんでいただけたのではないかと
私は、このお釈迦まつりを県下3大
祭と言われるにふさわしいまつりに仕
上げたいと思い、お釈迦まつりだけ
100万人を集めたいと考えています。
実行委員会の方々と協議しながら毎年
新たな企画を盛り込んでいただき、今
年はお釈迦まつりウィーク期間中に
12万人にご来場いただきました。目標
の100万人には遠く及びませんが、
今後も新たな企画を皆で協議し、実践
していけば、いつの日か100万人を
超える来場者に感動を与えられるお釈
迦まつりを作り上げられると思います。
数百万人も来場客を集める全国的
な祭には、確かなシンボルがあり、そ
のシンボルを軸に様々な企画を盛り込
んでいます。お釈迦まつりのシンボル
は灌仏会、花祭りであると言えます。
そこで、お釈迦様に甘茶をかける灌仏
会の儀式を、誰もが厳かな気持ちで祈
願する荘厳なものにし、お釈迦様の誕
生を祝福するために、花々が咲き誇り、

大小さまざまな生き物が集まる光景を
作り出し、参拝される方の心に残るも
のにするため、今年は宝満寺境内をこ
れまで以上に花でいっぱいにしました。
造園業者の方々が、ピロウ島を花でか
たどったオブジェを境内に作り、東屋
全体を大きな花御堂に仕立て、そこで
甘茶かけを行いました。
来年は、来場者にさらに感動してい
ただけるようなお釈迦まつりにしてい
きたいと思っています。
お釈迦まつりにたくさんの中高校生が
来ていました。私は「どの学校？何
年生？」と声をかけました。その中に
「こんにちは」と大きな声であいさつ
してくれるグループがいくつかありま
した。それは挨拶日本一宣言(11ペー
ジ)に掲載しています。)をした志布志
高校生でした。4月24日のしぶしの日
に行われた宣言式には私も参加させて
いただき、大変嬉しかったです。
市役所でもあいさつ日本一の市役所
を目指し、取り組んでいます。まだ
まだ日本一にはなっていない。今回
の志布志高校の宣言を機に、あいさつ
日本一の市役所作りを改めて取り組ん
でまいります。できれば、市内の小中
学校もそれぞれであいさつ日本一の小
中学校を目指して欲しいと思います。
あいさつ運動が学校から市内全域に
広がれば、あいさつ日本一のまちも実
現できるのではないかと思います。

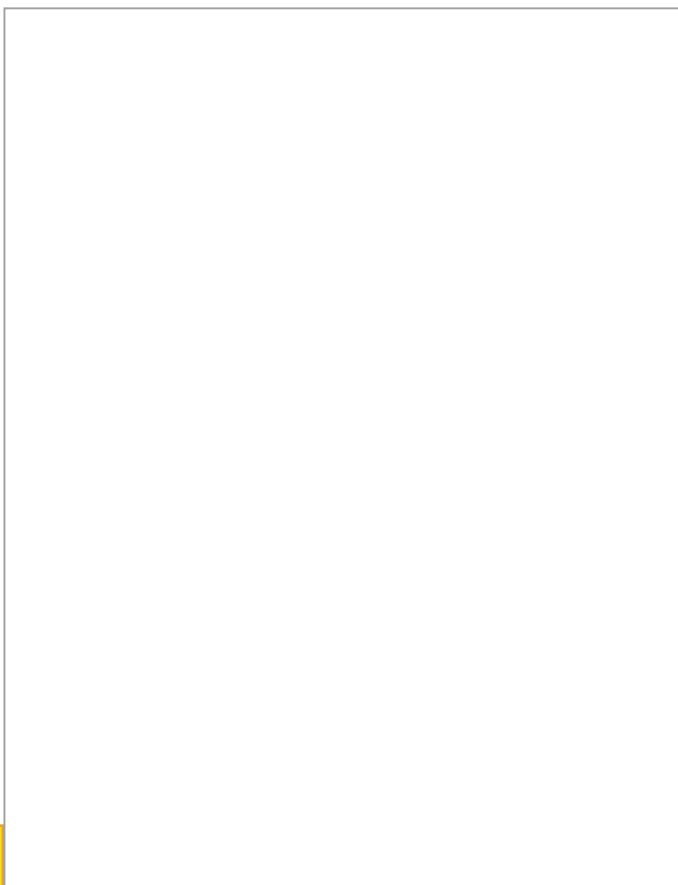
交通事故発生状況

平成 29 年 3 月末現在累計 (H 29 年 1 月～ 3 月)

区 分	鹿児島県	志布志市
発生件数	1,611 [- 155]	31 [+ 4]
死者数	17 [+ 9]	0 [- 1]
傷者数	1,907 [- 186]	35 [+ 7]

※【 】は昨年比

広告



広告